

令和3年4月1日

## 延長コード被覆の損傷・劣化を起因とした火災

### 1 出火日時

3月00日 午後5時00分

### 2 火災概要

木造2階建ての水産加工場の床面積 27 m<sup>2</sup>を焼損した火災。工場関係者は不在だったが、付近の工業者が2階ダクトから黒煙が噴出しているのを発見し、119番通報したもの。

### 3 原因概要

事務室内のスチールラック脚部に結び付けて使用していた延長コードの絶縁被覆が損傷、劣化し、芯線どうしが接触するか、または露出した素線がスチールラックに接触することにより短絡が発生し綿埃等に着火、スチールラック棚上に置かれていた新聞紙等に延焼したもの。

### 4 鑑識の状況

項目	状況
短絡	○
半断線	○
アーク火花	○
漏電	○
並酸化銅	○
トラッキング	○
過電流	○
接触不良	○

電圧計測結果  
 100V → 100V  
 200V → 200V  
 250V → 250V  
 280V → 280V  
 300V → 300V  
 350V → 350V  
 400V → 400V  
 450V → 450V  
 500V → 500V  
 550V → 550V  
 600V → 600V  
 650V → 650V  
 700V → 700V  
 750V → 750V  
 800V → 800V  
 850V → 850V  
 900V → 900V  
 950V → 950V  
 1000V → 1000V

◀短絡、半断線、接触不良等あらゆる可能性を検討

#### 3口テーブルタップ

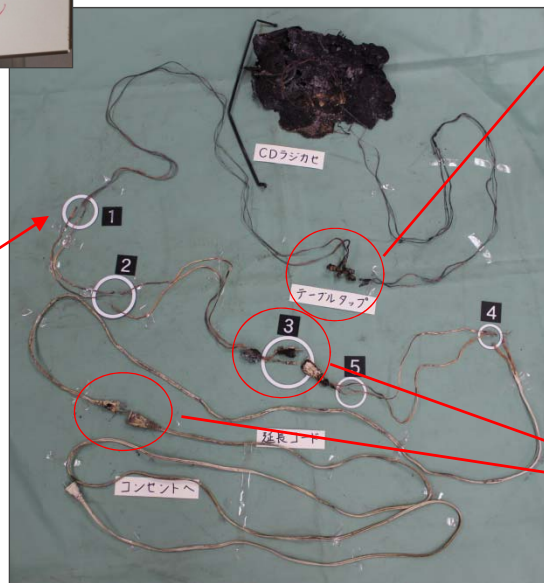


▲開いた受け刃は、火災時にプラグが差し込まれていたことを示しており、今回テーブルタップに差し込まれていたのはラジカセのみと判明。過電流・半断線・アーク火花による出火は考えにくい。

#### 1の短絡痕



▲1～5には短絡痕が発生している。短絡は器具側から順番に発生したと推測できることから、1が最初に短絡が発生した部分と推測でき、1周辺の状況から今回の火災原因を突き止めることができた。



#### コード接続部分



▲トラッキング・接触不良の痕跡なし

担当：予防課  
 連絡先：0226-22-6693